

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科
科目名称 [英語名称]	保育実習Ⅱ [Internships in Day-care Center/Child Welfare FacilitiesⅡ]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	○
科目コード	750104	授業形態	実習	単位数	2	配当学年	4年次
教員氏名	金子 幸			学位授与の方針 との関連	DP2(1) DP2(2) DP3(1)		
授業概要	<p>本授業の目的は、現代の保育所(園)の保育上の様々な課題や乳幼児とその家族に対して保育所(園)の保育士の関わり方について理解を深め、保育士としての援助技能をさらに高めることを目的とします。実習体験を通して学ぶとともに、保育士になるという自覚や子ども観・保育観の確立並びに自己の課題を明確にすることを目指します。そのために本実習では、保育実習Ⅰにおいて経験した実習に加えて、新たに大学で学んだ講義及び演習等の成果を生かしながら、乳幼児の発育状況に応じたねらいの設定、保育内容の選択、保育方法の決定など、より深く理解していきます。</p>						
関連する科目	「保育実習ⅠA」を事前に、「保育実習指導Ⅱ」を同時に履修すること。履修後は、「教職実践演習(幼)」を履修することが望ましい。						
授業の進め方と方法	各実習園の実習指導者の指導に従って11日間の実習を進めていきます。実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組みます。						
授業計画	配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中に教員が巡回して指導する。						
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>子どもやクラスの実態を把握し、指導案を立案して、指導を展開し、自らの指導上の課題を明らかにする</li> <li>特別保育事業や子育て支援事業に実際に参加し、その意義や役割について理解する</li> <li>保育の意義や課題を自覚し、保育士として自分を見つめ直す</li> </ol>						
授業時間外の学修	<p>保育実習ⅠAで明らかになった課題の解決に向け、積極的に自己研鑽に励むことを予習とします。これまでの実習全てを振り返り、自己分析を積極的に行うこと、保育士として知識・技術を高める努力をすることを復習とします。</p>						
課題に対するフィードバック	実習園からの評価は自己評価と照らし合わせて伝えます。また、実習日誌は評価後、返却します。	評価方法		以下の評価項目に基づいて評価します。 1)実習園からの評価 85点 2)実習日誌 15点			
テキスト	『保育実習の手引き』『実習日誌・指導計画案の書き方』(南九州大学人間発達学部で作成)						
参考書	1.保育実習日誌 2.保育実習の手引き 3.保育所保育指針解説書 4.実習日誌・指導計画案の書き方等配布資料						
備考							